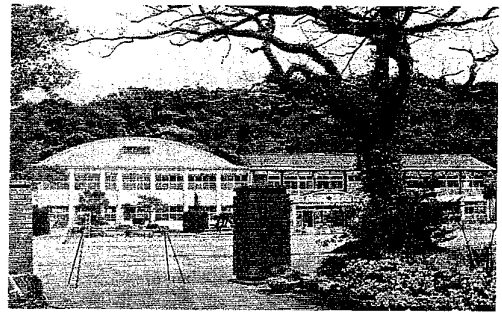


ルポルタージュ

ふるさとに学ぶ栗生の教育

～ふるさとの自然や文化を生かし、
郷土に学び郷土を愛する子供を育てる学校～

屋久町立栗生小学校



豊かな動植物群と、それらを支える清流がいたる所に見られる世界自然遺産の島「屋久島」は、緑と水の島とも言える。本校は、この島の南西部の海岸近くに位置し、眼前には澄み切った栗生川が流れる。北部を見渡すと、九州最高峰の宮之浦岳をはじめ、千m級の山々が連なり、南部には東シナ海に浮かぶ十島村の島々がはるかに望める学校である。

本校で学ぶ44名の子供たちにとって、このような豊かな大自然が毎日の生活の場そのものであるため、学校生活においても、自然に親しみ、自然に学び、自然をいたわる学習活動をたっぷりと享受できる恵まれた環境となっている。

このふるさとのよさを十二分に生かしながら創意工夫された「栗生らしい教育」こそ、鹿児島県各地で展開が期待される「鹿児島らしい教育」の原点であり、子供たちが教師、保護者、地域住民と豊かにかかわり合いながらふるさとに学び、自己の確立を図っていく際のモデルともなりうると考え、本校を取材することにした。

1 「ふるさとに学ぶ栗生の教育」の基本的な方向

本校では、学校教育目標として、「豊かな心と強い体をもち、自ら考え、心をこめて精一杯やりぬく栗生の子を育てる」が掲げられており、小規模校の特性を生かした基礎学力の定着に力を注ぐとともに、知・徳・体の調和の取れた人間の育成を目指し、郷土の教育的な伝統や風土を生かした様々な特色ある活動に取り組んでいる。

また、教育の基本的な方向として、「『鹿児島らしい教育』『屋久島らしい教育』『栗生でなければできない教育』を目指す。」をモットーに、次のような諸点を掲げ、かねての教育活動に一貫性をもたせている。

(1) 郷土のよさ（歴史、自然、文化・地域社会の特性）を生かした「ふるさと」の教育を行う。

ア 歴史と伝統を踏まえ、学校創設以来の教育方針で、“岳南精神”と言われる「自立・創造」を基調とし、激変する社会に主体的に対応できる心身ともに健全な人間の育成を目指す。

イ 栗生川・甲ヶ峯・塚崎海岸（タイドプール）・栗生浜・大川の滝や地域の公共施設、地域の人材、地域の由緒ある歴史的遺産（史跡・建物・伝統的行事等）等の自然環境・社会環境・歴史環境等を十分に活用する。

ウ 世界自然遺産の島という環境を生かすとともに、「世界に誇る私たちの屋久島、そして、かけがえのないこの栗生を大切に。」という視点から郷土教育・環境教育を推進する。

(2) 「総合的な学習の時間」への取組の視点をもつ。

ア 環境教育の立場から、本年度、計画・実施した「水をテーマとしたクロスカリキュラム」の取組を「総合的な学習の時間」の教育課程編成に生かす。

イ 屋久島の自然・文化・その他諸々の特色を生かした『ふるさと学習』（テーマ：「屋久島・栗生で共に育ち、共に学ぶふるさとの教育～豊かな自然・文化を生かして～」）を基本テーマに据えた「総合的な学習の時間」の教育課程編成を行う。

2 「ふるさとのよさ」を生かした特色ある教育活動

本校は、その恵まれた環境を十分に生かした様々な特色ある教育活動に長年取り組んでいる。その中のいくつかを以下に紹介したい。

(1) 「ふるさとのよさ」を生かした活動の事例について

ア 創意の時間における取組（全学年で同時に実施）

- | | | |
|---------------|-----------|--------------|
| ○きれいな海岸にしよう | ○落花生をつくろう | ○栗生川で遊ぼう |
| ○海亀の卵の孵化・放流活動 | ○お年寄りとの交流 | ○開校記念日を祝おう 等 |

イ 環境教育での取組

- | |
|------------------------------|
| ○「水をテーマとしたクロスカリキュラム」（3・4年実施） |
|------------------------------|

ウ 各教科・領域等での取組

- | | |
|--------------------|-----------------------------|
| ○しゃくなげの森探険（1年：生活科） | ○潮だまり（塚崎海岸タイドプール）探険（2年：生活科） |
| ○林道沿いの四季の変化（3年：理科） | ○地域の施設の見学（3・4年：社会） |
| ○人材活用事業による授業（5・6年） | ○手作りいかだで遊ぼう（クラブ活動） 等 |

エ その他の特色ある取組

- | |
|--|
| ○食堂給食、緑陰給食、招待給食、交流給食、セレクト給食、親子ふれあい給食 |
| ○大川の滝までの徒歩遠足、青少年旅行村での全校炊飯遠足、町森林教室 |
| ○地域の保育園との交流活動、運動会への招待状作り、お年寄りへの花苗プレゼント 等 |

(2) 代表的な事例の概要について

ア 「きれいな海岸にしよう」

【ねらい】 ふるさとの環境を守る実践的態度の育成、ボランティア精神の高揚、郷土愛の育成

【期 日】 5月11日（火）2・3校時

【場 所】 学校から約1kmほどの塚崎海岸

- 【内 容】 ① 活動のねらいや活動内容を知る。
 ・分別の仕方（可燃、不可燃、危険物）等
 ② 美化活動を行う。
 ・漂着物を拾う活動 ・不可燃物や危険物については、町の処理場へ運搬
 ③ 美化活動を振り返る。
 ・美化活動を通して学んだことの作文文化と発表



塚崎海岸清掃に励む子供たち

【備 考】 この活動は、後述する「海亀の卵の孵化と放流」とも関連し、ふるさとの美しい海岸を額に汗して守るとともに、海亀にとっても産卵に適した環境となるように努め

